

# 山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art  
News 展覧会・イベントスケジュール

No.101

2023

7 July ▶ 9 Sept.



野口小薺  
《西王母図》

# ミレーと 4人の現代作家たち

— 種にはじまる世界のかたち —

7月1日(土)～8月27日(日)

ミレーは、急速に近代化が進展する19世紀のフランスにおいて、自然と共に生きる農民の営みを描き続けた画家です。当館では、開館時に代表作《種をまく人》を収蔵し、自然豊かな県を象徴するコレクションとして、ミレー作品の収集を継続してきました。本展では、ミレーと共に、私たちと同じ時代を生きる4人の現代作家の作品を展観することで、多様な解釈を開くことを試みます。人の営みが様々な観点から見直される現代において、ミレー、そして現代作家の作品は、どのようなメッセージを私たちに発しうのでしょうか。私たち一人ひとりにとっての「世界のかたち」を探る機会として、作品世界の共鳴をお楽しみください。



ジャン＝フランソワ・ミレー  
《種をまく人》1850年 山梨県立美術館蔵



浅井裕介《5億年の贈り物》2022年 土、植物、アクリル  
©Yusuke Asai, Courtesy of ANOMALY  
「芸術在樺山—広東南海大地の芸術祭」展示風景

## 関連イベント

### 作家によるギャラリー・トーク

- 丸山純子 日時 7月8日(土) 午後2:00～  
志村信裕 日時 7月22日(土) 午後2:00～  
浅井裕介 日時 8月6日(日) 午前11:00～  
山縣良和 日時 8月20日(日) 午前11:00～  
場所 特別展示室

※申込不要、特別展チケットが必要です。

※混雑状況に応じて、人数制限を実施する可能性があります。  
予めご了承ください。

浅井裕介、山縣良和によるワークショップも開催予定です。  
詳細は、当館ホームページをご確認ください。

本展チケットでコレクション展もご覧になれます。

湯

# テルマエ展

9月9日(土)

▶▶▶ 11月5日(日)

お風呂でつながる古代ローマと日本



《恥じらいのヴィーナス(ウェヌス・ブディカ)》  
1世紀 ナポリ国立考古学博物館蔵



《アポロとニンフへの奉納浮彫》2世紀  
ナポリ国立考古学博物館蔵

人類史上に輝く繁栄を誇った古代ローマ。なかでも日本人が深い関心をよせるものの一つがテルマエ(公共浴場)であり、ヤマザキマリ氏による漫画『テルマエ・ロマエ』はテルマエへの親近感をより一層高めました。本展では、同漫画の主人公ルシウスが案内人となり、古代ローマのテルマエとともに、日本の浴場文化も紹介します。ルシウスが浴場をとおして日本とローマを往復したように、それぞれの浴場文化を体感することのできる機会となるでしょう。

関連  
イベント

## ヤマザキマリ氏 × 青柳正規トークショー

講師/ヤマザキマリ氏(漫画家、エッセイスト)  
青柳正規(当館館長)

日時/9月9日(土) 午後2:00~3:30

定員/500名

場所/山梨県立文学館講堂(当館向かい)

※要事前申込。申込方法については、詳細が決まり次第、  
当館ホームページでご案内いたします。

## 講演会 1

本展監修者であり東京大学大学院教授の芳賀京子氏に、  
古代ローマの暮らしの象徴・テルマエについてご講演いただきます。

講師/芳賀京子氏(東京大学大学院教授)

日時/9月23日(土・祝) 午後2:00~3:30

定員/先着100名

場所/講堂

申込不要、聴講無料

## 講演会 2

古代ギリシャ、ローマ文化研究の第一人者である当館の  
青柳正規館長による講演です。

講師/青柳正規(当館館長)

日時/10月28日(土) 午後2:00~3:30

定員/先着100名

場所/講堂

申込不要、聴講無料

他にも関連イベントを予定しています。

当館ホームページおよび本展チラシでご案内いたします。

## コレクション展 Permanent Collection Schedule

夏季	ミレー館	2023年6月27日(火)～8月27日(日)
	テーマ展示室	2023年6月 6日(火)～9月10日(日)
	萩原英雄記念室	2023年6月27日(火)～8月27日(日)

特別展「ミレーと4人の現代作家たち」の展示作業に伴い、6月27日(火)～30日(金)はミレーの作品をご覧いただくことができません。

### ミレー館 (コレクション展A)

#### 西洋版画コレクション (15～19世紀)

写真が登場するまで版画は絵画を複製する重要な手段であり、情報を図で紹介することのできるメディアでした。しかし、西洋では特にルネサンス以降、芸術家が自らの表現を込めることのできる媒体としても広まりました。木版画、銅版画、石版画など多様な技法があり、それによって異なる画面効果が現れることも版画の魅力です。当館の最も古い西洋版画の作品はデューラー (1471～1528) によりますが、19世紀を中心に多くのコレクションを有しています。この機会にぜひご覧ください。

※ミレー作品は特別展「ミレーと4人の現代作家たち」展にてご覧いただけます。



ハンス・ゼバルト・ベール《アダムとイヴ》  
1543年 エングレーヴィング

### テーマ展示室 (コレクション展B)

おかげさまで45周年

みなさまのご支援の賜たまものです～寄託作品を一堂に！

1978(昭和53)年11月に山梨県立美術館が開館して、今年で45年を迎えます。その間、収蔵品は、増え続け1万1千5百点以上にのぼりました。中には、購入作品の他に、山梨ゆかりの作家やご遺族から寄贈された作品、さらには当館、そして山梨県にとって大切な作品を所蔵者からお預かりしている寄託作品が数多く含まれています。夏季コレクション展では、45周年を記念して、これら寄託作品を一堂に会することで、美術館の収蔵品、ひいては展示が、一層、充実して豊かなものになっていることを改めて知っていただき、寄託者をはじめ、それらの展示を楽しみに来られる来館者の方々へ感謝の意味を込めてご紹介いたします。

Pick up ART

#### 野口小蘋《西王母図》 1890(明治23)年 絹本着色 161.5×72.5cm



数多く寄託を受けている野口コレクションのうち、野口小蘋 (1847～1917) の美人画の代表作。その理由はふたつあり、一つは、第三回内国勸業博覧会で二等妙技賞を受賞した記念的作品であること。ふたつ目は、小蘋の美人画における集大成として重要な作品に位置づけられることにある。小蘋は山水花鳥を良くした南画家として高く評価されるが、画家として出発した幕末から明治にいたるしばらくの間、美人画を数多く描いた。画風も、初期の浮世絵風美人図から、のちには中国風の美人図や、富裕な女性たちを描いた当世風の美人図、さらには肖像画のような写実的な美人図へと飛躍的に展開した。本作品は、それら全ての要素を凝縮したような作品として完成されている。

## みんなでつくる美術館2023 「やまなしをつくろう」

みんなでつくる美術館(みなび)は大人も子どもも、障害をお持ちの方もどなたでも参加できるワークショップや、参加者制作の作品による展覧会からなる事業です。今年度は「やまなしをつくろう」をテーマに、山梨の自然や生き物に目を向け、ワークショップで作品を制作します。そして「みなび展」に作品を集結、展示室に小さな山梨を出現させます。



### ワークショップ

#### ワークショップ①「やまなしの葉」

iPadをつかって地図を葉脈に見立て、葉っぱを描いてみよう。

講師/柏原恵美氏(作家)  
日時/7月16日(日)  
午前10:00~11:30/午後1:30~3:00  
場所/ワークショップ室  
定員/各回20名  
申込期間/6月17日(土)~定員になり次第締切

#### ワークショップ②「ゆらゆらゆらゆらゆら」

風にゆらぐ造形物をつくろう。

講師/長谷川創氏(作家)  
日時/7月29日(土)  
午前10:00~11:30/午後1:30~3:00  
場所/ワークショップ室  
定員/各回先着50名

#### ワークショップ③「つちのじかん」

畑を耕すように山梨の土で絵を描き、収穫するように切り取って作品をつくろう。

講師/浅井裕介氏(作家)  
日時/8月9日(水)  
午前10:00~12:00/子どもの部  
午後1:00~3:30/大人の部  
場所/ワークショップ室  
定員/子ども15名(小学3年生以上~中学3年生)、大人15名  
申込期間/7月9日(日)~定員になり次第締切

#### ワークショップ④「みんなのふじさん」

河口湖のほとりでみんなの富士山を描いてみよう。

講師/上條暁隆氏(作家)  
日時/9月3日(日) 午前10:00~12:30  
場所/河口湖美術館 芝生広場  
定員/30名  
申込期間/8月3日(木)~定員になり次第締切

※参加無料、③以外はどなたでも参加できます。

※②以外は申込が必要です。

●申込方法/電話にてお申し込みください。

①参加希望コース(午前/午後)②参加者の氏名③年齢  
④電話番号

●申込先 山梨県立美術館 みなび係(開館日の午前9:00  
~午後5:00) Tel:055-228-3322

※開始10分前にはお集まりください。④は15分前にお集まりください。

※④は屋外で活動します。暑さ、虫よけ対策をして来てください。雨天時は屋内で行います。

### みなび展

ワークショップで制作した作品を集め、小さな「山梨」をつくります。

会期/2024年1月24日(水)~2月4日(日)  
※1月29日(月)は休館日  
最終日は午後3:00まで  
最終日午後3:00から作品を返却します。

場所/県民ギャラリーC、他  
※会場でもワークショップを開催します。

## つくろう!あそぼう!造形広場

つくることをとおして美術の豊かさを学びます。

講師/伊藤美輝氏(造形教育研究者)  
日時/7月8日(土)、8月5日(土)、9月2日(土)  
午後1:30~3:00  
対象/幼児から大人まで  
定員/12組程度(1組4名以内・付添含む・最大48名)  
場所/ワークショップ室

※参加無料、要事前申込

申込方法/電話またはFaxでお申し込みください。

Tel:055-228-3322 Fax:055-228-3324

日時	申込期間
7月8日(土)	6月11日(日)~ 午前9:00~午後5:00
8月5日(土)	7月9日(日)~ 午前9:00~午後5:00
9月2日(土)	8月6日(日)~ 午前9:00~午後5:00

※詳細は当館ホームページをご覧ください。

## 美術体験・実技講座

### フレスコ画(全3回)

フレスコ技法に触れるための講座です。特別展「テルマエ展」関連講座です。

講師/富永泰雄氏(作家)  
日時/9月16日(土)、17日(日)、18日(月・祝)  
午前10:00~午後4:00

定 員／20名程度

材 料 費／1,500円

場 所／工房

申込期間／8月22日(火)～28日(月)

### 「美術体験・実技講座」の申込方法

対象は中学生～大人。初めて講座を受ける方・初心者の方が優先です。申込者多数の場合は、抽選させていただきます。

#### ●申込方法

往復はがきで申込期間内にお申し込みください(消印有効)。  
往信面に①講座名②〒・住所③氏名・年齢(学生の方は学校名と学年)④電話番号(Fax番号)⑤経験の有無を、返信面には郵便番号・住所・氏名を必ず記入してください。

#### ●申込先

〒400-0065 山梨県甲府市貢川1-4-27  
山梨県立美術館「美術体験・実技講座」係

\*受講料は無料ですが材料費がかかります。  
必要な用具・材料は申込者に後日連絡いたします。

## 新しい鑑賞ワークショップ

### 「アートでトーク」

案内役と一緒に展示作品を見て、対話をする鑑賞会です。  
さまざまな作品の見方に出会えます。

日 時／【平日】7月5日(水)、8月30日(水)、9月20日(水)

①午前11:00～11:30 ②午後1:30～2:00

①か②のどちらかをご指定ください。

【土日】7月22日(土)、8月19日(土)、9月30日(土)  
午後1:30～2:00

対 象／18歳以上 定 員／各回5名程度

場 所／コレクション展示室

※参加無料、コレクション展のチケットが必要です。

要事前申込。

申込方法／電話またはFaxでお申し込みください。

Tel:055-228-3322 Fax:055-228-3324

日 時	申 込 期 間
7月5日(水)午前or午後	6月11日(日)～ 午前9:00～午後5:00
7月22日(土)午後のみ	6月25日(日)～ 午前9:00～午後5:00
8月19日(土)午後のみ	7月23日(日)～ 午前9:00～午後5:00
8月30日(水)午前or午後	8月6日(日)～ 午前9:00～午後5:00
9月20日(水)午前or午後	8月27日(日)～ 午前9:00～午後5:00
9月30日(土)午後のみ	9月3日(日)～ 午前9:00～午後5:00

## シルバーのための鑑賞プログラム

シルバー世代(65歳以上)対象のワークショップです。当館の作品を見ながら、アートコンダクターが質問するスタイルで対

話型鑑賞を進めます。作品を鑑賞する全ての方と、時空を超えた会話が弾みます。

日 時／9月28日(木) 午後1:30～3:00

対 象／シルバー世代(65歳以上)

\*認知症の方やご家族、施設関係者もどうぞ!

定 員／10名程度

場 所／展示室

申込方法／電話またはFaxでお申し込みください。

Tel:055-228-3322 Fax:055-228-3324

申込期間／9月5日(火) 午前9:00～定員になり次第締切

※参加無料ですが、65才未満の方はコレクション展チケット  
が必要です。

## ミュージアム・シアター

美術館では毎月芸術や展覧会に関する映画を上映しています。

### ・7月29日(土)

「私は、マリア・カラス」(2017年、118分)

オペラ歌手マリア・カラスの未完の自叙伝を中心に、彼女の素顔に迫るドキュメンタリー映画。

(音声:フランス語他/字幕:日本語)

### ・8月26日(土)

「キューブリックに魅せられた男」(2017年、94分)

映画監督スタンリー・キューブリックの専属アシスタントを務めたレオン・ヴィターリを中心とした、映画製作舞台裏にまつわるドキュメンタリー映画。

(音声:英語/字幕:日本語)

### ・9月30日(土)

「ブラド美術館 驚異のコレクション」(2019年、92分)

世界屈指のコレクションを誇るブラド美術館について、館長やベテラン学芸員の解説とともにひも解くドキュメンタリー映画。

(音声:英語、スペイン語/字幕:日本語)

時 間／午後1:30～

定 員／各回先着70名

(午後1:00より会場前にて整理券配布)

場 所／講堂

※申込不要・鑑賞無料

※プログラムは変更になる場合があります。

## 美術館ロビーコンサート

日 時／9月17日(日) 午後2:00～(約30分)

演 奏／県内音楽家の皆さんによるアンサンブル

場 所／本館1Fロビー(申込不要、鑑賞無料)

※7月、8月の開催はありません。

詳しくはホームページをご覧ください。

7 July → 9 September

※各主催者の判断等により、中止になる場合があります。  
ご来館前に直接主催者にお問い合わせください。

展覧会名	会期	会場	問い合わせ先
第85回 山梨美術協会展(公募)	7月 6日(日)～7月14日(金)	A・B・C	055-235-3703
第35回 アトリエ・ポシェット作品展 特別参加 ひかりの家学園	7月15日(土)～7月21日(金)	A・B	0551-22-2485
グループWOW	7月22日(土)～7月28日(金)	A	055-228-1236
第45回 PHOTO CLUB RETURN 写真展	7月22日(土)～7月28日(金)	B	
夢・色・形展	7月29日(土)～8月 4日(金)	A	070-5541-2819
日本画 友画会	7月29日(土)～8月 4日(金)	B	
第49回 UTY教育美術展	8月 5日(土)～8月11日(金)	A・B・C	055-232-1112
第65回 青樹会展	8月12日(土)～8月17日(金)	A・B	055-251-9330
グループ8展	8月18日(土)～8月23日(金)	A・B	055-253-3593
石和絵の会 作品展	8月24日(土)～8月30日(金)	A	0553-47-3289
水墨・墨彩画「墨游会 第35回展」	8月24日(土)～8月30日(金)	B	
従心中込蘇書展	8月25日(土)～8月30日(金)	C	
CWY企画展	8月31日(土)～9月 6日(金)	A	
山梨フォトクラブ創立40周年記念写真展	8月31日(土)～9月 6日(金)	B	
第58回 創元会 山梨支部展	9月 7日(土)～9月13日(金)	A	
セーラーズバレンタイン生徒作品展	9月 7日(土)～9月13日(金)	B	0551-45-7558
第33回 全日本写真連盟 甲府支部写真展	9月 7日(土)～9月13日(金)	C	055-262-6001
第50回記念・柳蛙書道展	9月14日(土)～9月20日(金)	A・B	
太平洋美術会 山梨支部 小品展	9月14日(土)～9月20日(金)	C	090-8107-1640
第8回 日本画院と山梨の日本画展	9月21日(土)～9月27日(金)	A・B	
はい★チーズ 写真展	9月21日(土)～9月27日(金)	C	090-8859-3085
第67回公募 山梨造形美術展	9月28日(土)～10月4日(金)	A・B	0553-44-1262
コメント展	9月28日(土)～10月4日(金)	C	

※公開時間や展覧会の内容については、各団体にお問い合わせください。  
 ※県民ギャラリーABの使用申し込みは、7月1日(24年6月分)、8月1日(24年7月分)、9月1日(24年8月分)です。午前10時までに美術館会議室にお集まりください。  
 ※県民ギャラリーCの使用決定日は、8月1日(24年1月～3月分)です。午前10時30分までに美術館講堂にお集まりください。  
 県民ギャラリーCの使用希望の際は、使用決定日の2週間前(7月19日)までに施設利用計画書の提出が必要です。詳細はお問い合わせください。

展覧会カレンダー Exhibition Calendar

7月 July

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
			WS			G >
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
WS						G WS
23	24	25	26	27	28	29
						WS
30	31					

8月 August

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
						>
6	7	8	9	10	11	12
G			WS			
13	14	15	16	17	18	19
						WS
20	21	22	23	24	25	26
G						WS
27	28	29	30	31		
			WS			

9月 September

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
						>
3	4	5	6	7	8	9
WS						WS
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
WS			WS			WS
24	25	26	27	28	29	30
				WS		WS

※内容は変更になる場合がございます。ご来館前に当館ホームページを必ずご確認ください。

## 利用のご案内

### ■ 開館時間

午前9:00～午後5:00（入館は午後4:30まで）

### ■ 休館日

7月 3・10・18・24・31日

8月 7・21・28日

9月 4・11・19・25日

### ■ 観覧料

※特別展「ミレーと4人の現代作家たち」開催中は、特別展チケットでコレクション展も観覧いただけます。バスポート券の販売はありません。

		一般	大学生
バスポート(コレクション+特別)		1,260円	590円
コレクション展	個人	520円	220円
	団体	*420円	*170円
特別展	個人	1,000円	500円
	前売・団体	*840円	*420円
美術館コレクション展 文学館常設展		680円	340円

\*20名以上の団体、前売券、県内宿泊者割引に適用。

### ■ その他割引について

		コレクション展	特別展
高校生以下の児童・生徒		無 料	
65歳以上 (健康保険証等持参)	県内	無 料	
	県外	無 料	通常料金
障害者手帳所持者とその介護者		無 料	

### ■ 年間パスポート(定期観覧券)

発行日から1年間、山梨県立美術館のコレクション展・特別展を何回でも観覧できる便利でお得なパスポートです。

一般:3,140円 大学生:1,570円

### ■ 4館共通定期観覧券(ミュージアム甲斐 in 券)

発行日から1年間、県立美術館・博物館・考古博物館・文学館の常設展(コレクション展)・企画展(特別展)を何回でも観覧できる、お得な観覧券です。

一般:5,240円 大学生:2,620円



種をまく 世界がひらく

山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art

〒400-0065 甲府市真川1-4-27 Tel:055-228-3322 Fax:055-228-3324  
https://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/



ホームページ



## サービス

### 【ロッカールーム】

美術館の観覧者は、無料ロッカーがご利用できます。  
(使用した100円は使用後に戻ります)

### 【駐車場】

乗用車345台、バス16台、  
身障者専用6台の無料駐車場がご利用できます。

### 【ボランティア・デスク】

ボランティアによる館内のご案内、道路案内、  
クローカーサービスなどを行っています。

### 【車椅子、ベビーカー、ベビーチェア、トイレ】

車椅子4台、ベビーカー2台を用意しています。ご利用になりたい方は、  
館職員までお申し出ください。オストメイト用トイレ1ヶ所、各トイレにはベビーチェアを設置しています。

### 【ミュージアム・ショップ】

1Fミュージアム・ショップではカタログ、書籍、ポストカード、複製画などを  
販売しています。クレジットカードもご利用できます。年間パスポートと  
4館共通定期観覧券をお持ちの方は、1割引でご利用できます。

### 【レストラン・カフェ「Art Archives(アート・アーカイブズ)」】

約60席、お食事・カフェが楽しめます。  
(レストラン直通055-232-3855)

## 交通のご案内

### 中央自動車道甲府昭和インターチェンジより

●料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て200m先を左折、西条北交差点を左折、アルプス通りを約2km直進、真川交番前交差点を左折、国道52号を約1km、左側。

### JR中央本線甲府駅より

- 甲府駅/バスターミナル(南口)1番乗り場より御勅使・竜王駅經由敷島営業所・大草經由韮崎駅・真川団地各行ききのバスで約15分「山梨県立美術館」下車。
- ※詳しくは当館HPをご覧ください。
- タクシーで約15分。

